

～自衛隊から養殖業への転身でスローライフ～
山内 歌吉さん(宇和島市)

マダイ養殖業 1988年生まれ

FB <https://www.facebook.com/utakiti.yamauti>



☆経営概況☆

マダイ養殖家族経営(父、母、本人)

養殖筏:13台

出荷量:4～5万尾/年(約80トン/年)

☆ここがポイント☆

【漁業を始めたきっかけ】

■地元資源を活用したスローライフ

『第15普通科連隊 本部管理中隊 重迫撃砲小隊』・・・堅い漢字ばかりが並ぶこれが前職です。

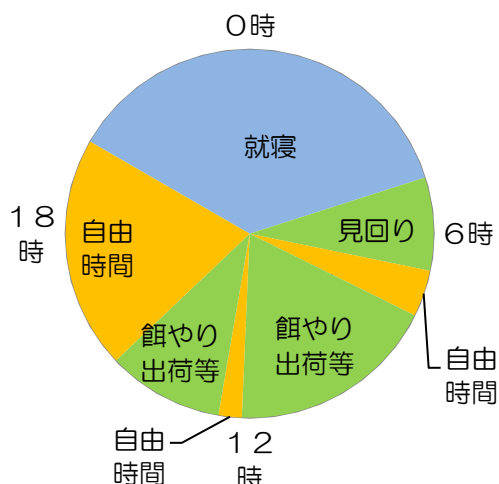
当然、自衛隊所属中は様々な面で制約があり、有事に即応するため、休日中でも常に一部拘束状態で、自由に旅行にも行けない生活でした。業務の内容から仕方ないことですが、日常的に団体行動で自由がなく、プライベートな時間は持てませんでした。

自分が養殖漁家の長男であることから、いずれは家業を継ぐのかなと思いつつ自衛隊生活を送っていたわけですが、父が体調を崩したことをきっかけに、国を救うのも大切だが、**家族を救うのは俺しかいない、一次産業に携わることも国民生活のベースを支えることになるのではないか、地元の遊子地区にある豊かな自然資源を何とか生かしたい、**と一念発起し、父、母とともにマダイ養殖業を営むことを決意しました。



漁家レストラン『三丁目歌吉の店』で
自ら養殖した「歌吉鯛」のフルコースを提供

【一日のライフスタイル（一例）】



【普段の生活について】

■仕事も自然相手、趣味でも自然相手

遊子地区は古くから皆、海を大切に守ってきました。自分も時間を見つけては釣りに興じたり、ダイビングを楽しんだり。

土いじりも嫌いじゃありません。まだまだ趣味の域ですが、イチジク、サクランボ、ブルーベリーなど様々な果樹も育てています。冬にはイノシシで牡丹鍋、春はタケノコ、山菜採り。

地元の自然を目いっぱい利用して、お米以外なら俺に任せろ！といったところです。スローでありながらも充実した毎日を送っており、家族も喜んでくれています。

【一週間のライフスタイル（一例）】

月	火	水	木	金	土	日
【繁忙期】	何もできないほど時化たら休み、あるいは作業状況をみながら適宜休みをとる 丸1日何もしない日は無いですね（生き物相手ですから）					
【普通期】	養殖作業+畑仕事					休日



趣味の釣りの成果

☆これからの夢や目指すもの☆

■愛情こめた魚を生産！～顔の見える養殖業者を目指して～

一尾ずつ愛情をこめて大切に育てることで、顔の見える養殖業者として食べてくださる皆さんの信頼を得て、未永く安定した価格での出荷ができるよう頑張っていきたいと考えています。また、将来は、付加価値を付けた加工品や農林水が連携した製品を開発するなど新たな分野に挑戦したいです。

☆メッセージ☆

■気持ちにゆとりある生活を送りたいと思っているあなたへ！

我が家では、養殖見学から魚の調理、試食まで体験できるようになっています。体験することで養殖魚のポテンシャルの高さをアピールし、多くの人に養殖魚の良さを知ってもらいたいです。

魚介類は種類が豊富で、調理方法もイロイロ、アイデア次第。地方での暮らし方もイロイロ、アイデア次第。あなたもリターンして、スローライフを満喫してみたいかがですか。